

授業科目の区分等：専門教育科目 会計・ビジネスコース

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	1年	2	選択
担当教員			
青山 訓与			
G (現代ビジネス学科)	S (専門科目)	AC (会計)	104 (基礎・入門科目)

授業のねらい (概要)	購買活動や販売活動など、企業外部との取引を帳簿に記録・計算・整理する方法、財務諸表を作成する技術を修得する。さらには財務諸表の数字から財政状態や経営成績などの経営内容を把握できる力の修得を目指す。
授業計画	<p>第1回 【遠隔】オリエンテーション、簿記一巡の手続き 予習 (時間) : テキストp6-7を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習 (時間) : 今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)</p> <p>第2回 【遠隔】損益計算書と貸借対照表 予習 (時間) : テキストp8-13を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習 (時間) : 今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)</p> <p>第3回 【遠隔】現金・預金 予習 (時間) : テキストp14-18を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習 (時間) : 今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)</p> <p>第4回 【遠隔】現金・預金 問題演習 予習 (時間) : テキストp14-18を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習 (時間) : 今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)</p> <p>第5回 【遠隔】金銭債権・債務 予習 (時間) : テキストp19-29を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習 (時間) : 今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)</p> <p>第6回 【遠隔】金銭債権・債務 問題演習 予習 (時間) : テキスト p 19-29を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習 (時間) : 今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)</p> <p>第7回 【遠隔】有価証券 予習 (時間) : テキストp30-47を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習 (時間) : 今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)</p> <p>第8回 【遠隔】有価証券 問題演習 予習 (時間) : テキストp30-47を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習 (時間) : 今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)</p> <p>第9回 商品売買 予習 (時間) : テキストp48-59を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習 (時間) : 今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)</p> <p>第10回 商品売買 問題演習 予習 (時間) : テキストp48-59を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習 (時間) : 今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)</p> <p>第11回 有形固定資産 予習 (時間) : テキストp60-81を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習 (時間) : 今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)</p> <p>第12回 有形固定資産 問題演習 予習 (時間) : テキストp60-81を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習 (時間) : 今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)</p> <p>第13回 その他の固定資産 予習 (時間) : テキストp82-87を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習 (時間) : 今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)</p> <p>第14回 その他の固定資産 問題演習 予習 (時間) : テキストp82-87を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習 (時間) : 今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)</p> <p>第15回 リース資産・債務 予習 (時間) : テキストp88-92を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習 (時間) : 今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)</p> <p>第16回 リース資産・債務 問題演習 予習 (時間) : テキストp82-92を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習 (時間) : 今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)</p> <p>第17回 引当金 予習 (時間) : テキストp93-107を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習 (時間) : 今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)</p> <p>第18回 引当金 問題演習 予習 (時間) : テキストp93-107を読み、疑問点を抽出する。(120) 復習 (時間) : 今回の範囲の問題を解いて復習する。(120)</p> <p>第19回 【課題】学修した範囲の問題演習 予習 (時間) : これまで学修した範囲で理解不足の点を確認する。(120) 復習 (時間) : 不得意な点をテキストで復習し、授業で行った問題を再度行う。(120)</p> <p>第20回 【課題】学修した範囲の問題演習 予習 (時間) : これまで学修した範囲で理解不足の点を確認する。(120) 復習 (時間) : 不得意な点をテキストで復習し、授業で行った問題を再度行う。(120)</p>

第21回	収益と費用 予習（時間）：テキストp108-112を読み、疑問点を抽出する。（120） 復習（時間）：今回の範囲の問題を解いて復習する。（120）
第22回	収益と費用 問題演習 予習（時間）：テキストp108-112を読み、疑問点を抽出する。（120） 復習（時間）：今回の範囲の問題を解いて復習する。（120）
第23回	株式会社の会計 予習（時間）：テキストp113-124を読み、疑問点を抽出する。（120） 復習（時間）：今回の範囲の問題を解いて復習する。（120）
第24回	株式会社の会計 問題演習 予習（時間）：テキストp113-124を読み、疑問点を抽出する。（120） 復習（時間）：今回の範囲の問題を解いて復習する。（120）
第25回	税金と税効果会計 予習（時間）：テキストp125-140を読み、疑問点を抽出する。（120） 復習（時間）：今回の範囲の問題を解いて復習する。（120）
第26回	【課題】税金と税効果会計 問題演習 予習（時間）：テキストp125-140を読み、疑問点を抽出する。（120） 復習（時間）：今回の範囲の問題を解いて復習する。（120）
第27回	外貨建取引 予習（時間）：テキストp141-148を読み、疑問点を抽出する。（120） 復習（時間）：今回の範囲の問題を解いて復習する。（120）
第28回	【課題】外貨建取引 問題演習 予習（時間）：テキストp141-148を読み、疑問点を抽出する。（120） 復習（時間）：今回の範囲の問題を解いて復習する。（120）
第29回	【課題】学修した範囲の問題演習 予習（時間）：これまで学修した範囲で理解不足の点を確認する。（120） 復習（時間）：不得意な点をテキストで復習し、授業で行った問題を再度行う。（120）
第30回	【課題】学修した範囲の問題演習 予習（時間）：これまで学修した範囲で理解不足の点を確認する。（120） 復習（時間）：不得意な点をテキストで復習し、授業で行った問題を再度行う。（120）
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	この授業では、DPに記載のある以下の能力向上を目指す。 1. 現代の社会情勢を理解しており、諸課題について主体的に考える姿勢を身に付けている。 3. 組織において協働できる能力を身に付けている。
到達目標	企業の経営活動を理解し、簿記上の取引を、正確に記録・計算・整理するための高度な知識や技術を習得する。
課題や小テスト等のフィードバックの方法	提出課題は、修正点・注意点を赤字で記入の上、返却する。 小テストは、注意点など授業内で解説する。
履修上の注意	①受講に際して、日商簿記3級と同等程度の基礎知識を要することが望ましい。 ②応用簿記演習Ⅱとセットで受講することが望ましい。 ③電卓(12桁)を必ず持参すること。 ④簿記検定(日商簿記、全経簿記)の受験を推奨するが、詳細については、講義の初めに説明する。 ⑤無断欠席、授業中の私語・飲食厳禁。 ⑥遅刻は基本的には欠席とする。
成績評価の方法・基準	①定期試験60% ②授業内の課題20% ③学修意欲20%
教科書	日商簿記ゼミ商業簿記2級教本 著者：蛭川幹夫 千葉啓司 増子敦仁 山浦裕幸 小野正芳 出版社：実教出版 定価：1900 ISBN番号：978-4-407-34450-9 日商簿記ゼミ商業簿記2級問題演習 著者：蛭川幹夫 千葉啓司 増子敦仁 山浦裕幸 小野正芳 出版社：実教出版 定価：1500 ISBN番号：978-4-407-34451-6 必要に応じて適宜プリントを配布する。
参考書・教材	
備考	①2020年度は19、20、26、28、29、30回を課題研究として学修する。 ②「成績評価の方法・基準」欄の「定期試験」は、本学の感染状況への対応を踏まえて「課題提出」で代替することがある。その場合、実施方法の詳細はMellyで告知する。
教員との連絡方法	Melly